

## 大台ヶ原ネット巻きボランティア活動

三重森林管理署では、10月20日（土曜日）大台ヶ原に隣接する大杉谷国有林で、公募により募集したボランティアにより、シカの樹皮剥ぎを防ぐために幹の部分にネットを巻く作業を行いました。遠くは静岡県からの参加者も含め、20名近くのボランティアが集まりました。

シカがササを食べたため絨毯状になった箇所や、稚樹を守るため設置しているパッチディフェンスの説明を行いながら現場に到着し、ネットを巻き付ける作業に取りかかりました。リピーターの参加者もおられ、手際よく作業が進み、用意していた300枚のネットが1時間足らずでなくなりました。

ボランティアの方は自分達が行った行為で自然が守られているという思いに満足感を得るとともに、「環境問題を考え直すきっかけになった。」とか、「多くの人に実態を知ってもらふ必要がある。」という声が聞かれ、今後も継続していくことが強く求められました。



ネット巻きの様子1



ネット巻きの様子2



皆で協力しネット巻き完了



ボランティア参加の皆様